



こんにちは 日本共産党

清水とし子です

発行・日本共産党日野市議会議員 清水とし子

日野市多摩平4-1-1（清水事務所）

メール jcpsimi@jcom.zaq.ne.jp

Facebook「清水登志子」で検索

携帯 090-6102-7555、事務所 042-582-1042

## 国民健康保険税大幅値上げ計画、ストップを！

### 来年度約5千円、その後も2年毎に5～6千円値上げ

10月に開かれた国保運営協議会に来年度の国保税値上げ案が諮問されました。

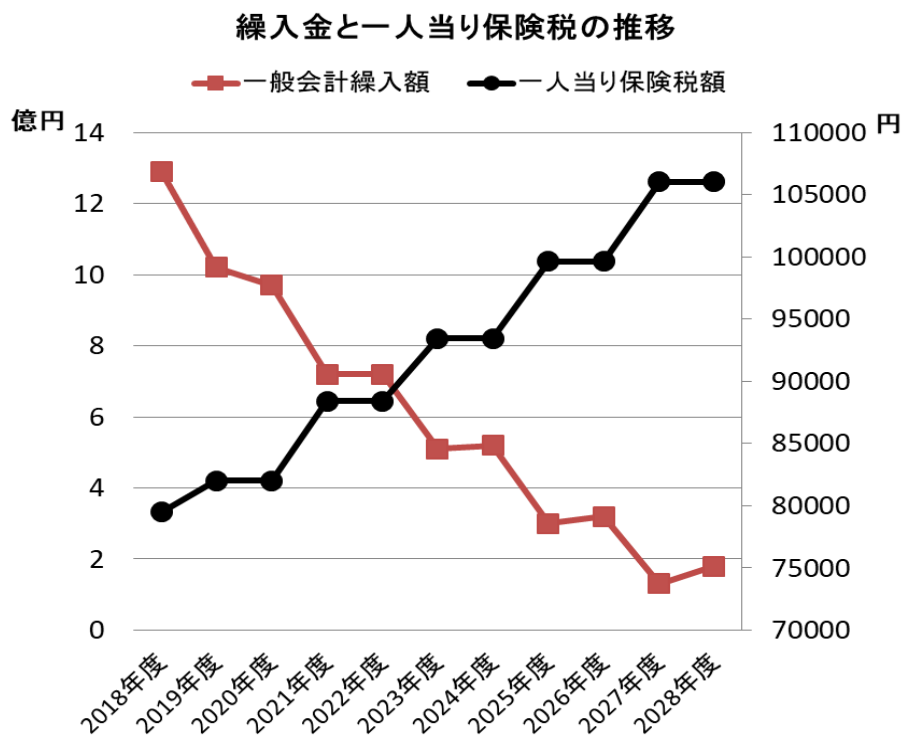
11月の国保運営協議会で値上げ案を了解する答申が出されれば、12月議会に条例改正案が提出される方向です。

値上げ案の内容は、来年度一人平均4,985円値上げし、年額86,270円にするというもので、所得が低く軽減制度を受けている世帯にも同様な値上げが行われる内容になっています。

国保運営協議会に出された値上げ計画では、値上げは来年度1回だけではなく、2019年～2027年までの間、2年毎に5千～6千円値上げを行うということになっています。

最終的には、一人当たりの平均保険税額は年額106,027円（26,531円の負担増）となります。

保険税がどんどん値上げされる一方で、日野市が保険税を抑えるために行っている支援（一般会計繰入金）は、約11.6億円も減り、10分の1になります。



# 高すぎる国保税が払えない世帯が増えている

国民健康保険の加入者の約半数（43.3%）は65才～74才の高齢者です。

所得が全くない「所得ゼロ世帯」は24.2%、所得200万円以下の低所得層が68.1%と、ほとんどを占めています。

他の税金なら、「非課税」となりますが、国保の場合には「非課税」はなく、所得がなくても国保税は払わなければなりません。しかも、社会保険のように雇用主負担もな

いため、国保税は加入者の負担が重くなっています。

高すぎる保険税を払えない世帯は年々増え、約1割を超えています（10.7%）。滞納世帯には容赦ない差し押さえや取り立てが行われ、給与を差し押さえられた方が、生活保護を受給しなければならない事態まで起きています。

## 国保税値上げはストップを！

国保は年金暮らし高齢者や非正規雇用労働者などが医療にかかるための最後のセーフティネットであり、社会保障です。

国や東京都、日野市にも応分の負担を求め、誰もが払える保険税とすべきです。

2017年度、日野市は29.4億円の黒字を出しています。

国保税を抑えるために現在行っている支援（一般会計繰入金）を継続することは十分に可能です。

国保よくする日野市民の会は、12月議会に向けて「国保税の値上げ中止を求める請願署名」を始めました。

10月16日に行われた署名活動では1時間で58筆の署名が寄せられました。「値上げはやめてほしい」という切実な市民の思いに日野市は応えるべきです。

## 日野市後援会伊東旅行へ



写真：東海館

10月9～10日、日野市後援会の伊東旅行に市議団もみな参加しました。

現地の共産党後援会の方に案内していただいた東海館（写真）は、昭和3年に温泉宿として建てられたもので、当時の職人さんたちの技術の粋を集めた和風建築。窓枠や柱、欄間など、まさに、芸術品です。

数年ぶりの後援会旅行でしたが、笑いの絶えない楽しい旅行でした。